

2021.冬
NO.96

広報

病院 だより

CONTENTS.

- 02 ● 新年のご挨拶
- 03 ● STOP! 感染拡大 —新型コロナウイルス—
- 04 ● 特集「ピロリ菌について」
- 06 ● 介護老人保健施設あつみの郷
特集「介護は突然訪れる!？」



あつみの郷

新年



ご挨拶

新しい年を迎えるにあたり、
皆さまにご挨拶を申し上げます。



【病院長】^は長谷 ^{さとし}智

三年目を迎え、「令和」という元号も徐々に私たちに馴染んできたと感じております。一方昨年は年初から、武漢で発生した新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し多くの感染者や死者をもたらすという現代人にとって経験したことのない一年となり、工場閉鎖など製造業に従事する方々のみならず、外出の自粛により飲食業や運輸・観光に従事する方々にとって生活をおおびやかす脅威と

なりました。これに伴い私たちの日常生活も一変しました。旅行外出の自粛や学業・娯楽の制限などとともに、「テレワーク」や「PCR検査」、「三密回避」、「クラスター」、「オンライン飲み会」など、これまで聞いたことも考えたこともなかった言葉が日常の会話のなかで普通にやり取りされています。マスクや消毒液が店頭から消える事態も経験しました。新たな年を迎えてもいまだ出口の見えない不安な世情に心を痛めておりますが、負けずに乗り切っていたきたいと願っております。

さて、「新型コロナウイルス」の蔓延はわ

が国の医療現場にも大きな影響を及ぼしています。全国的に医療機関は減収減益で経営に困難をきたしている状況です。この原因としては患者の受診控えや予定手術の延期などによる外来・入院患者の減少に起因する収入の減少とともに、感染防御に必要なマスク、手袋、ガウンなどの医療器材の欠乏や価格の高騰による支出の増加にも影響を受けた結果です。さらに、目に見えないウイルスにどのように対峙して行くのか、現場で働く職員にとっては毎日の業務の中で相当のストレスになっています。これまで囁かれてきた「医療崩壊」という言葉が、ますます現実味を帯びてきたと憂慮しています。その一方で、少子高齢化を迎えるわが国の医療制度改革が進み医療サービスの緊縮化が行いつつあります。いつでも、安価に、質の高い医療が受けられるという医療の三原則の根底が揺らぎつつあるこの世相に、新型コロナウイルスという厄災が一石を投じて私たちに新たな宿題を与えた気がします。これを契機として、住民の皆さま

には普段から理想とする地域の医療や介護・福祉の姿を考え、議論していただきたいと思います。

今年もコロナ禍が続き厳しい一年になりそうですが、皆さまには引き続きウイルスを家庭に持ち込まないように節度ある行動をお願いしたいと思います。人の集まる場所では三密を避け、マスクの着用とできれば小まめな手指消毒を、帰宅したら念入りな手洗いと手の触れることの多い所を清潔に保つようにしてください。また、渥美病院および、あつみの郷では面会制限を行っていますが、この措置につきましてもご理解とご協力をお願いします。

今後も引き続き、あつみの郷とともに地域の医療・介護に貢献できるように努力してまいります。多大なご支援をいただいている市当局にも心より感謝しつつ、市民の皆さまには引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、本年が皆さまにとって明るく元気になれる年になるよう祈念しております。



STOP! 感染拡大 — 新型コロナウイルス —

自分と大切なヒトを守り、地域と社会を守りましょう

※この記事は、12月4日に作成したものです。

感染症のいま

国内での発生から早一年が経とうとしています。さまざまな感染対策のおかげで、大きな危機は回避してきたといえますが、昨年夏以降減少し横ばいだった新規感染者数は十一月に入って加速度的に増加しました。日本では全人口の約0.1%を超える十五万人以上が感染しています。

感染防止対策

十一月には愛知県でも「嚴重警戒」レベルが引き上げられました。感染拡大後初めての冬、インフルエンザの流行も心配される中、あらためて「感染拡大防止対策の徹底」の重要性が叫ばれています。特に「高齢者への感染には気をつけなければなりません。マスクの着用や手洗い・消毒、ソーシャルディスタンスや換気など個人でも可能な対策をお願いします。」

治療・ワクチン

感染しても軽症の場合は経過観察のみで軽快することが多いのですが、症状が重くなつた場合は、酸素療法や抗ウイルス薬の投与を行い、改善しない場合には人工呼吸器やECMO（人工心肺）などの集中治療を行うこともあります。治療法は確立しつつあり、死亡割合も低下してきてはいますが、重症化リスクの高い方々への感染が広がれば状況は一変する危険があります。

一方、ワクチン開発は、国内外で研究開発が通常より速いペースで進められ、間もなく実用化されるものと期待しています。ただし、ワクチンはインフルエンザ同様、重症化を防ぐためのものであり、接種によって完全に感染を防ぐことは困難です。ので、感染しない・させないことが重要です。

発熱により渥美病院を受診される場合

来院前に「お電話でご相談ください。」。感染対策を行いながら安全に、そして安心して受診していただけるようご案内します。なお、ご来院の際はマスク着用や手の消毒、専用の待合のご利用などにもご理解・ご協力をお願いいたします。

ご協力を
お願いいたします





今回は、よく耳に思うと思われる
ヘリコバクター・ピロリ菌についてお
話したいと思います。

「ピロリ菌」とは

ピロリ菌は胃粘膜に生息している
細菌で、日本では全人口のおおよそ半
数の6,000万人が感染している
といわれています。感染経路は不明
ですが、水や食べ物を介して口から
入り感染すると考えられています。
成人になって感染することはまれで、
免疫力の低い5歳以下の幼少期に感
染することがわかっています。戦前戦

後の衛生状態の悪い時代に幼少期を
過ごした高齢者ほど感染率は高く、
環境の整った現代では若者の感染率
は低下しています。

ピロリ菌と 関連のある病気は

ピロリ菌が胃の中に住み続けると
慢性炎症が続く、やがてはほぼ100%
の人に慢性胃炎を発症します。この
胃炎に暴飲暴食やアルコール多飲、ス
トレスなど様々な要因が重なると、
胃十二指腸潰瘍や胃がんが発生する
ことがわかってきました。その他の病



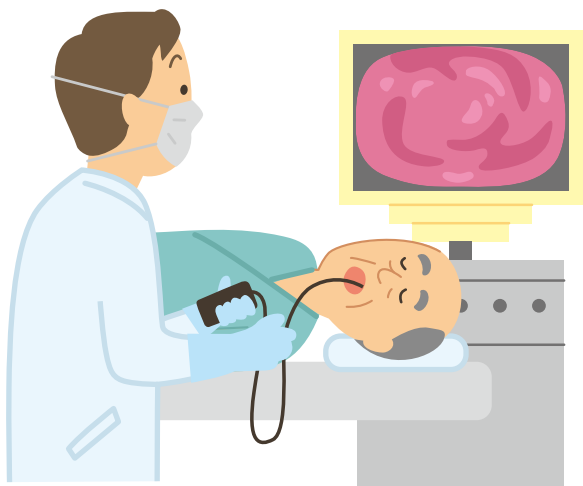
気としては、胃過形成性ポリープ、胃
MALTリンパ腫、特発性血小板減
少性紫斑病などです。



【消化器内科】
山本 富美子

ピロリ菌の検査

ピロリ菌に感染しているかどうかは、胃カメラによる胃の細胞採取、特殊な薬剤を使った呼気検査、血液、尿、糞便などで調べることが出来ます。このうちの一つの検査を受けて、さらに内視鏡検査を行って診断します。また、検診などで、血清ペプシノゲン（PG）測定が行われることがあります。これは胃粘膜の炎症状態を反映するもので、ピロリ菌による胃炎の補助診断が可能となります。



ピロリ菌の治療

胃酸分泌を抑える薬と2種類の抗生物質を一週間内服する除菌治療が行われます。下痢や口内炎や、味覚異常が副作用としてでることがあります。また、除菌率の低下を防ぐため、治療中は禁煙、禁酒が望ましいです。



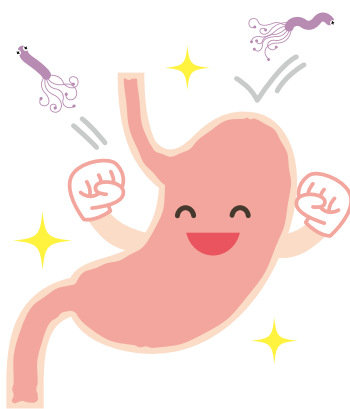
▲呼気検査

除菌判定

内服治療が終了した6～8週間後に再度検査をして、ピロリ菌が除菌できたか判定します。約90%で除菌が成功しますが、不成功の場合は抗生物質を変更して二次除菌治療を行います。二次除菌では約98%で治療が成功します。

除菌後

一度除菌をすると再感染の心配はまずないと考えられています。しかし、除菌に成功したからといって病気になる訳ではありません。健やかに過ごせるよう、除菌後も年一回は胃の状態を確認しましょう。



あつみの郷 特集

介護は突然訪れる!?



二〇一七年の調査によると、田原市で介護サービスが必要と認定された方の人数は約二、四〇〇名でした。現在、田原市の七十五歳以上の方（後期高齢者）の人口は約八、七〇〇名なので、後期高齢者の四人に一人が介護サービスを受けていることとなります。

二〇一六年に実施された厚生労働省「国民生活基礎調査」では、介護が始まる理由の一位が認知症、二位が脳血管疾患（脳卒中）です。脳血管疾患は前ぶれなく突然発症する人も多いため、何の準備もできないまま介護生活が始まるケースもあります。介護はお金がかかるといって、いつまで続くかわからないのが現実です。家族の生活を大きく変え、一人にして

おけない」と仕事を辞めてしまつて、経済的に苦しくなつてしまつケースもあります。いつ介護が必要になつても慌てないために準備が必要です。準備のためには、家族で介護の話を積極的にすることが必要です。デリケートな話題ですが、元気なうちから向き合い、しっかりと話し合うことがQOL（生活の質）を保つことに繋がります。

あつみの郷は、要介護認定の申請という介護の最初のステップから、日帰り、泊まり、入居型のサービスまで、幅広く介護サービスを実施しており、健康状態が悪化した場合は、渥美病院とも連携して利用者さまをサポートしています。

あつみの郷の5つの機能・サービス

1 地域包括支援センター



介護が必要になったとき、困ったときに最初に相談する場所です。要介護・要支援認定の申請や、介護サービスの紹介・調整を行います。

2 通所リハビリテーション



日帰りでリハビリをするサービスです。入浴・食事などの生活介護もサービスに含まれています。

3 老健（短期入所）

短期間施設に宿泊し、入浴・食事などの生活介護やリハビリを行うサービスです。



4 老健（入所）

一定期間施設に入所し、入浴・食事などの生活介護やリハビリを行うサービスです。



5 グループホーム

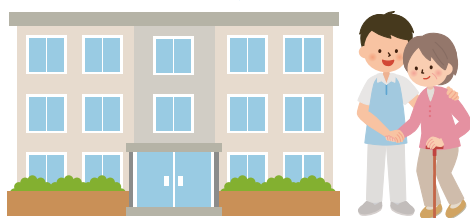
認知症の方が中～長期間施設に入居し、利用者さま同士で家事や食事を共にし、共同で生活するサービスです。



老健（介護老人保健施設）の特徴

要介護者の自宅復帰を目指し、介護・看護・リハビリを提供

公的な介護保険施設



最終的には家に帰ることが目的



身体介護や生活援助を実施



リハビリ体制が充実



醫師

看護師

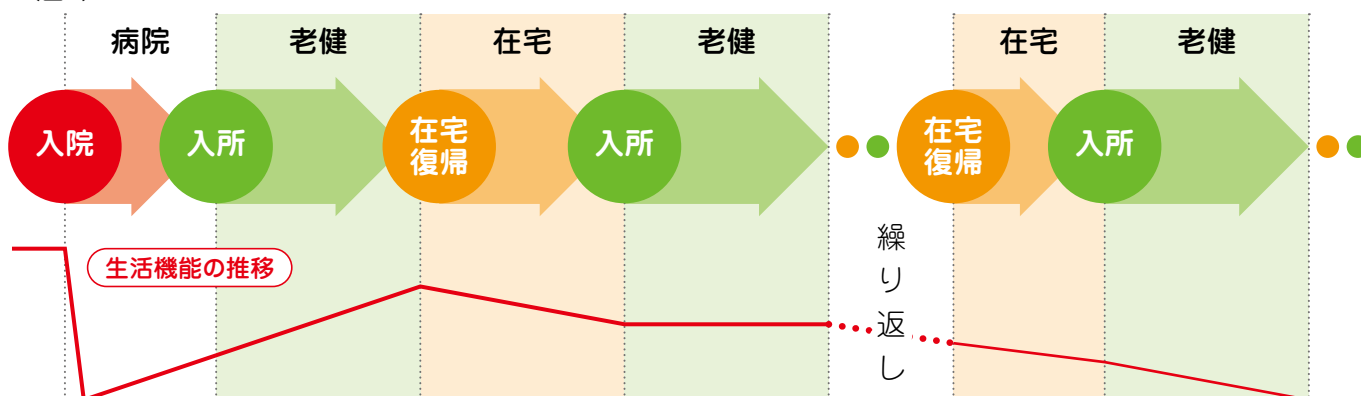
リハビリ専門職



老健(ろうけん)とは介護老人保健施設の略で、「在宅生活への復帰」を目的とした宿泊型・入所型のサービスを行う施設です。一年以上入所される方や、ご家族の介護疲れの休息や冠婚葬祭で数日間過ごされる方、リハビリに集中して一ヶ月で退所される方、図1のようにご自宅での生活と入所を繰り返しながら看取りまで過ごされる方など、様々な使い方が可能です。あつみの郷の老健は、特にリハビリが充実しており、多くのスタッフで利用者さまの体力を維持するだけでなく、できることが一つでも増えるように支援しています。

知っていますか？**老健**
ろうけん

(圖1)



入所
サービス

医学的管理のもと、要介護者が個々の能力に応じた自立生活を営むことができるように、リハビリ・食事・入浴など総合的な生活ケアサービスを提供します。

在宅
サービス

通所リハ・訪問リハ・短期入所など、利用者さまやご家族様の状況に合わせて、ご自宅での介護を支援させていただく様々な在宅サービスを提供します。

リハビリの 向こうに みんなの笑顔

私たちがお手伝いさせて
いただきます！



職員・利用者さまのインタビュー



言語聴覚士 柴田 陽子

あつみの郷は、田原市で唯一、言語聴覚士のいる介護施設です(全国的にも珍しいんですよ)。

私は主に失語症や摂食嚥下障害などのリハビリを専門的に行っています。「コミュニケーション」と「食事」は、元気に楽しく生きる源です！

大いに笑ってたくさんしゃべって、よく食べる、そんな生活のお手伝いをさせていただきます！

作業療法士 高須 浩太郎

高齢者の方は、怪我や病気であつという間に体力や生活能力が低下してしまいます。あつみの郷では、経験豊富な理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を手厚く配置し、いろいろなリハビリマシンを使いながら、一人ひとりに合わせたリハビリを実施しています。

あつみの郷を利用して、私たち専門スタッフの確かなリハビリを受けてみませんか？



利用者さま 大澤さん

1か月ほどの入院で体力が落ちてしまい、このまま帰っては家族に迷惑がかかると思ったので、リハビリ目的にあつみの郷にお世話になっています。

あつみの郷ではリハビリの皆さんはもちろん、介護士さんたちも「歩きましょう!」と歩かせてくれます。おかげさまで体力がつき、息切れもしなくなりました。元気になって家に帰るのが楽しみです。



(理学療法士 大谷)



あつみの郷では、介護福祉士やケアマネジャー、介護支援相談員のような介護系職種はもちろん、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士といった多様な医療系職種も勤務しております。特に、食べる機能や話す機能のリハビリを専門とした「言語聴覚士」がいる施設は現在の田原市ではあつみの郷だけで、リハビリ専門職は市内最多の6名在籍しています。リハビリ専門職だけでなく、職員一丸となって、利用者さまの身体機能の維持はもちろん、向上のお手伝いをします！

こんなにたくさん！
利用者さまをサポート
するスタッフ





禁煙外来（完全予約制） 開設のご案内

11月より当院では禁煙外来を開設しました。「やめたくてもやめられない」その原因はニコチン依存。禁煙治療を受けると、成功率が3倍近く高まるという報告があります。

案に、確実に禁煙をしたい人、一人での禁煙に不安がある人、何度も禁煙にトライしたが、成功できない人。まずはお気軽にご相談下さい。

禁煙外来ではどんなことをするの？

- 1 ニコチン依存度をチェック
- 2 息に含まれるタバコの有害物質（一酸化炭素）を測定
- 3 禁煙開始日を決定し、禁煙宣言
- 4 あなたに合った禁煙方法などのアドバイス
- 5 禁煙の手助けとなるお薬を選択

どちらがお得？

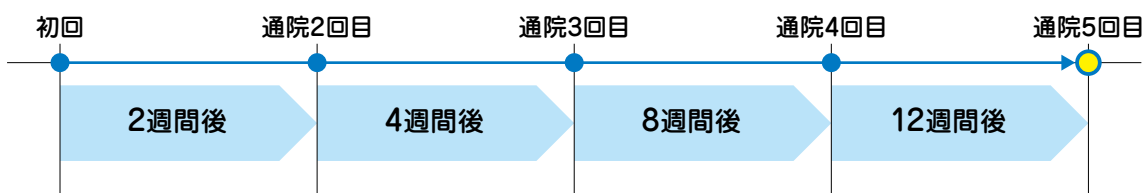
費用
約**20,000円**
※3割負担の場合

たばこ代
約**42,000円**
※1箱500円、1日1箱を
12週間使用



禁煙治療のスケジュール

12週間に5回の治療で完了



診療案内

日時 ● 第2・第4木曜日 / 13:00～14:00

担当 ● 〈内科〉三谷幸生 医師

完全予約制となりますので、必ず事前にお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先

渥美病院（代表） ☎0531-22-2131 / 受付時間 ● 平日13:30～16:00

電話が混雑しつながりにくい場合がございます。ご迷惑をおかけ致しますがご了承ください。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



今月の
メニュー

茹で豚の さっぱりソースかけ



材料(2人前)

豚もも肉ブロック	160g	トマト	1/2個
しょうが	少々	玉ねぎ	1/4個
青ねぎ	少々	しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ1	① レモン汁	小さじ2
もやし	100g	はちみつ	小さじ1
水菜	1/3株		

作り方

- 鍋に豚肉を入れてかぶる位の水を注ぎ入れ、しょうが、青ねぎ、酒を加えて強火にかけます。煮立ったら弱火にし、アクを取りながら火が通るまで茹でる。
- ①の玉ねぎはすりおろし、耐熱容器に入れ、電子レンジ(600w)で1分加熱する。調味料を加えてよく混ぜ合わせる。
- もやしはひげ根を取り、1分ほど茹で、3cm幅に切った水菜と和える。トマトはくし切りにする。
- 茹で豚を薄切りにして器に盛り、②のソースをかけ、野菜を添える。

血中脂質(コレステロール・中性脂肪)を改善するために!

野菜や海藻類をしっかりととりましょう!

野菜や海藻類、きのこなどに含まれる食物繊維にはコレステロールの吸収を緩やかにしてくれる働きがあります。

肉類は脂身の少ない部位を選びましょう!

悪玉コレステロール(LDL-コレステロール)が高い方は肉類の脂肪分のとり過ぎに注意しましょう。牛肉や豚肉はもも肉やヒレ肉など脂身の少ない部位を選び、鶏肉は皮を除いて食べるようにしましょう。

主食の食べ過ぎに注意しましょう!

主食であるごはんやパン、麺は炭水化物を多く含みます。食べ過ぎると、エネルギーとして使われなかった分が中性脂肪(TG)につくり変えられ、脂肪となって蓄えられます。

また、糖質の多いお菓子や甘い飲料もとり過ぎは中性脂肪を増やします。お菓子を控えるとともに、飲み物は水や無糖のお茶を選ぶようにしましょう。

1人あたりの栄養素

●エネルギー **145kcal** ●たんぱく質 **19.9g** ●脂質 **3.0g** ●塩分 **1.4g**



読者プレゼント企画

アンケートに答えると抽選で図書カード2,000円分が5名様に当たる!

より良い広報誌の発行、病院運営のためにアンケートへのご協力をお願いします。ご回答いただいた方の中から抽選で5名様に、「図書カード2,000円分」を進呈します。読者の皆さまの声をお聞かせください。



回答方法

● 当院までお越しくださる方

渥美病院の正面玄関に入って左側の受診申し込み書記入コーナーの『渥美病院「病院だより」読者アンケート(2021年冬号)』に必要事項を記入し、『アンケート回収ボックス』に入れてください。

● スマートフォン・PCをお使いの方

以下のURL又はQRコードから回答してください。
<https://forms.gle/4zt4Scu86WRodGmj7>



渥美病院

検索

※回答期限は、2021年1月31日(日)です。 ※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

Doctor

あつみでがんばります



内科

なつめ じゅんた ろう

夏目 淳太郎

▶ 患者さまへの一言

患者さまの立場に立った医療を行っていきけるよう、誠心誠意努めてまいります。

出身地 ● 豊川市

前勤務地 ● 岡崎市民病院

趣味 ● 囲碁、将棋、脱出ゲーム

渥美病院・診療日カレンダー／2021.1月▶2021.6月

□は休診日です。[土、日、祝祭日]／12月30日～1月3日は年末年始のため休診とさせていただきます。

1月	2月	3月	4月	5月	6月
日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 ・ ・ ・ ・ ・	日 月 火 水 木 金 土 ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 ・ ・ ・	日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ・	日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ・ ・ ・

病院だより 2021.冬 [NO.96]

発行所 ● JA愛知厚生連渥美病院 ホームページ ● <https://www.atsumi.jaaikosei.or.jp/>
 愛知県田原市神戸町赤石1番地1 TEL.0531-22-2131 FAX.0531-22-0284
 発行責任者 ● 病院長 長谷 智 印刷 ● 共和印刷株式会社